

第 9 章	社会(歴史)	名前:	日 付	No.01
	安土桃山			

[問題 1]

次の各問いに答えなさい。

(資料) 天文 12 年 8 月 25 日、(A)島の西村の小浦に中国船が流れ着いた。

B 乗客は百余人、その顔立ちは日本人と違ってことばも通じない。一人は牟良叔舎(ムラシヤ)、もう一人は喜利志多佗孟太(キリシタダモタ)といった。この二人は手に C 何か持っていた。それは、長さ 2、3 尺の細長いもので、火をつけると稲妻のような光をだし、雷のような音をたてたかと思うと、飛んでいる鳥がバタリと地面に落ちてくる。

(1) 天文 12 年 8 月 25 日は西暦では何年ですか。

(2) 上の資料の下線 B について、この乗客はどこの国からの人たちでしたか。

(3) 下線 C について何を持っていましたか。

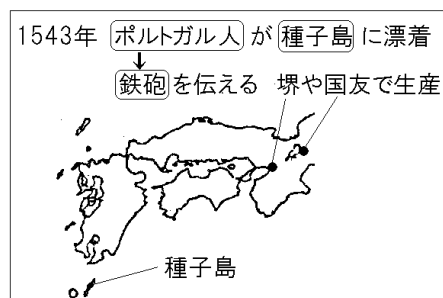
(4) ① A に入る島の名前を答えなさい。

② A 島は右の地図の中のどれですか。ア～エから一つ選びなさい。

[解答欄]

(1) 1543 年	(2) ポルトガル	(3) 鉄砲	(4)①種子島	②ア
------------	-----------	--------	---------	----

[解説]



地理上の発見のあと、ポルトガルやスペインの船が、日本の近くにも来るようになり、1543 年に種子島に流れ着いたポルトガル人が、日本に初めて鉄砲を伝えた。(一期四散(1543)の鉄砲伝来)

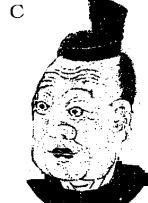
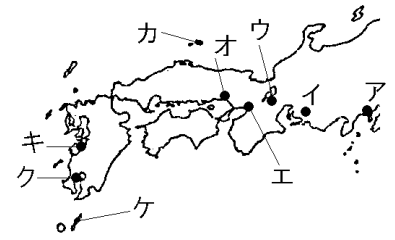
このとき伝えられた鉄砲は、まもなく堺や国友などで、刀鍛冶職人によってつくられるようになり、戦国大名の間に広まった。

鉄砲をもっとも有効に活用したのは織田信長である。長篠の戦いで足軽鉄砲隊を使った集団戦法で、当時最強といわれた武田の騎馬隊を打ち破ったのはあまりにも有名である。

[問題 2]

次の各問いに答えよ。

- (1) 日本に鉄砲が伝来したのはいつか。年代を書け。
- (2) 鉄砲が伝来した場所を、右の地図ア～ケから選んで答えよ。
- (3) 長篠の戦いなどで鉄砲を有効に使って、全国統一を進めた人物を下から選び、記号と名前を書け。



[解答欄]

(1) 1543 年	(2) ケ	(3) A、織田信長
------------	-------	------------

[問題 3]

日本で鉄砲が普及した理由を下より選べ。

- ア とても安い値段であったため。
- イ 鉄砲を収集する趣味が広まったため。
- ウ 刀鍛冶職人により作られるようになったため。

[解答欄]

ウ

[問題 4]

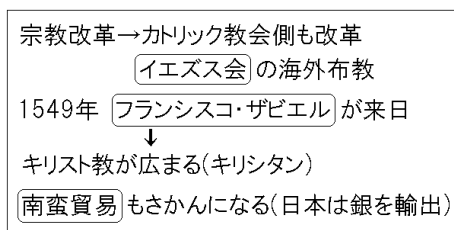
次の文の()に適語を入れよ。

ルターらの(①)改革の刺激を受けて、カトリック教会側でも、勢力を回復するために(②)会をつくり、海外布教などに力を入れた。(②)会の宣教師(③)は 1549 年に鹿児島に上陸して布教活動をおこなった。その後、多くの宣教師が来日して西国を中心に布教活動を行い、17 世紀初めには 37 万人の信者を獲得するに至った。特に西国の大名は積極的に布教を支持し、中には大友氏や有馬氏のように自らも洗礼を受けて(④)大名となる者もいた。その背景には、(⑤)人とよばれたヨーロッパ人との(⑥)貿易の利益に着目した、戦国大名のしたたかな計算があった。

[解答欄]

①宗教	②イエズス	③フランシスコ・ザビエル	④キリシタン
⑤南蛮	⑥南蛮		

[解説]



ルターらの宗教改革の刺激を受けて、カトリック教会側でも、勢力を回復するために、フランシスコ・ザビエルらがイエズス会をつくり、海外布教などに力を入れた。キリスト教(カトリック)は、1549 年、フランシスコ・ザビエルによって日本にもたらされた(キリスト教のもう一方の宗派であるプロテスタントは伝わっていない)。ザビエルは鹿児島に上陸した後、山口、京都、豊後府内(大分市)などで布教して、2 年あまりで去ったが、その後も宣教師がやって来て、教会などを建て布教を行った。

キリスト教の信者たちはキリシタンとよばれ、人々の間に信仰が広まった。西日本の大名のなかには、南蛮貿易の利益を得るために、キリスト教を保護したり、自らも洗礼を受けてキリシタン大名となる者もいた。九州の大村、大友、有馬の 3 大名は、1582 年ローマ教皇のもとへ 4 人の少年使節を送った。織田信長は仏教勢力に対抗するためにキリスト教を保護した。信長のあとをついだ豊臣秀吉は、最初キリスト教を保護したが、のちに国内統一の妨げになると考えて、キリスト教を禁止した。17 世紀初めには 37 万人の信者(キリシタン)がいたといわれている。1543 年のポルトガル人の漂着以降、南蛮人とよばれたポルトガル人やスペイン人は毎年のように九州の諸港に来航して貿易を行った。

これを南蛮貿易という。南蛮人は鉄砲・火薬や中国の生糸などをもたらし、日本からおもに銀を持ち帰って、大きな利益をあげた。

[問題 5]

ザビエルが来日した背景となったヨーロッパの情勢を、「宗教改革」「カトリック」の 2 つの語句を使って書け。

[解答欄]

宗教改革に対抗するためにカトリック教会は海外布教に力を入れた。

[問題 6]

次の各問いに答えよ。

- (1) 1549 年に日本に伝えられ、日本の社会に大きな影響を与えた宗教は何か。
- (2) (1)の宗教を日本に初めて伝えたのは誰か。
- (3) 16 世紀後半に行われたヨーロッパとの貿易を何というか。
- (4) (3)の貿易で、日本が輸出したものを次から 1 つ選べ。

[生糸 銀 絹織物 綿]

[解答欄]

(1) キリスト教	(2) フランシスコ・ザビエル	(3) 南蛮貿易	(4) 銀
-----------	-----------------	----------	-------

[問題 7]

年表を見て、下の各問いに答えなさい。

- (1) 年表中の①～③にあてはまる語句を書きなさい。
- (2) 年表中アについて、この頃、キリスト教の信者になった人を日本では何とよんでいましたか。

西暦	おもなできごと
1543 年	ポルトガル人が(①)を伝える
1549 年	(②)がキリスト教を伝える・・・ア この頃、(③)貿易がさかんになる

[解答欄]

(1)①鉄砲	②フランシスコ・ザビエル	③南蛮	(2) キリシタン
--------	--------------	-----	-----------